

館の運営方針	歴史のまち佐倉の生活・文化の向上と、ふるさと佐倉のまちづくりに携わる市民の連帯意識を高めるため、だれもが学習しやすい公民館、集會活動のよりどころとなる公民館、親睦を深める場となる公民館として生涯学習のねらいを達成すべく、社会教育活動の中心施設としてその役割を果たすことに努める。
ジャンルの目標	
生涯学習の場として、地域の人材を活用し、郷土の歴史・文化・自然をテーマとして、生きがいに役立つ学習機会を提供することにより、主体的な地域社会への参画を推進する。	

★個別事業評価一覧

No.	事業名	事業の内容
①	地域づくり講座	地域人材による講習会を行ない、地域へのつながりと興味を深める。
②	パソコンイベント	パソコン等の機器に実際に触れ、操作することによって、どのようなものであるかを体験する。
③	健康増進教室	介護予防に関する心身の健康に必要な方法や、家庭における健康管理に資する事を学ぶ。
④	佐倉学講座印旛沼「カメラから覗いた印旛沼」	佐倉の象徴として「印旛沼」を学び、かけがえのない豊かな自然環境を次の世代に伝えていくことの重要性を認識してもらう。
⑤	佐倉・城下町400年 佐倉藩堀田家の江戸屋敷～歴史的資料からみた屋敷のすがた	講座と佐倉地区の史跡散策を行い、土井利勝が佐倉城とその城下町を整備してから約400年の歴史を学ぶ。
⑥	佐倉学講座 野村胡堂「町人十萬石」	佐倉を学ぶ身近な題材として、民話や伝説そして、小説・映画・写真などから郷土への理解を深めると共に、佐倉を学ぶ。
⑦	佐倉学講座「古今佐倉真佐子を歩く」	古今佐倉真佐子に記された場所を散策し、古くて新しい佐倉についての身近な発見をする。
⑧	印旛沼公開講座「いんぱ沼」	佐倉市の自然環境の象徴である「印旛沼」について学ぶものである。佐倉市の自然と文化を学習し郷土佐倉の創生につなげることを目的としている。
⑨	佐倉市民カレッジ	高齢化社会のなかで、市民が健康で生きがいを持ち、地域と連携をもちながら、住みよいまちづくりを考え、実践とおした生涯学習の場とする。

★ジャンル総合評価

個別事業における、ねらい・運営方法・学習テーマ・対象者・講師・資料・広報等、事業全般			
企画	企画段階での課題と解決策	A	A:各個別事業の想定課題は正しかった。 B:各個別事業の想定課題はまあ正しかった。 C:個別事業の想定課題が違っていたところがある。 i:途中で変更した。 ii:そのまま進めた。
実施	実施しての課題と解決策	A	A:各個別事業の想定課題の解決は進んだ。 B:各個別事業の想定課題は解決はまあ進んだ。 C:各個別事業の想定課題とは別の課題が出た。 i:別の方向に進めた。 ii:そのまま進めた。
点検	点検しての課題と展望策	成人教育の分野で展開する事業については、本年度で統一テーマが終了するもの、参加希望はあるもの前年踏襲の内容で実施するもの、社会情勢の変化に伴い内容の見直しを迫られている講座がある。必要課題の事業展開だけでなく、市民目線の要求課題の事業展開も視野に入れて検討していきたい。	
改善	次年度への課題と展望策	B	A:事業拡大。 B:現状規模での継続。 C:事業縮小。 D:目的達成により終了。 E:統合・改善・その他 ()

総合評価	
A	事業規模 A:適切で成果が得られている。 B:課題あり、成果が得られている。 C:課題あり、成果があまりない。 D:成果が得られていない。 E:現段階では判断できない。
	成果 成人教育で実施する各種事業は、適切に企画・立案等がなされた中で運営が行われ、参加受講者の満足度も高く、一定の成果を上げているものと考えている。今後も事業終了時にアンケートを実施し、評価結果を次年度の事業展開に活かせるよう、適切な事業運営に努めていきたい。
	課題 本年度で統一テーマが終了する「健康増進教室」、根強い参加希望により、前年度踏襲で実施する「パソコンイベント」・「古今佐倉真佐子(散策)」、地域講師を活用した「地域づくり講座(健康をテーマに2年実施)」、社会情勢の変化に併せた運営と事業内容の見直し求められる市民カレッジ事業の対応策を継続して検討していく必要がある。

ジャンル	成人教育
事例発表の事業	地域づくり講座 “自力整体と笑いヨガ”体と心の元気を目指そう

★公民館運営審議委員意見

委員①	★ジャンルについて ・内容的に大変充実かつ高度なものばかりで、大学以上の講座もあるように思います。しかも歴史と文化の街、佐倉市ならではの企画で、御担当の方々に敬服いたします。是非、継続をお願いします。
総合評価	A ★事例発表の事業について ・発表を見て、こんなにたくさんの方が参加していることに驚きました。それだけシルバー世代の健康維持への関心があるのだと思います。以前の勤務校で、「昭和のうたをうたいましょう」という、県立高校開放講座をやっていましたが、大人気で30名募集のところ毎回抽選でした。このような講座もいかがでしょうか。是非、継続をお願いします。

委員②	★ジャンルについて ・毎年内容が検討されており地域性を深めるよい内容になっている。
総合評価	A ★事例発表の事業について ・毎年内容が検討され充実している。

委員③		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住人の方々は意外と佐倉市のことを知らないが、ハイキングやウォーキングを兼ね、市内どこに行っても散策している姿を見る。また人と触れ合うよい機会でもありそこで知人、友人が増えることが大切であるように思う。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康ブームであり、また健康食品ブームでもある。しかし、柔軟性がけがをしなくなる、肩こり腰痛に良いことはわかっていても、やる機会はないものである。少しでも家に帰ってからできると、そこで得たものは大きいのではないが。
総合評価	A	

委員④		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種事業ともに適切に企画・立案等がなされた中で運営が行われていて、参加受講者の満足度も高く、一定の成果を上げているものとの評価に同意します。社会情勢の変化に併せた運営と事業内容の見直しと対応策を継続して検討していただけたらと思います。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動きを覚えないとひとりでは継続は難しいかなという意見も読み取られていました。楽しみながら参加することができ、満足度が高かったことから、主催者の苦勞の跡が伺えます。仲間づくりや地域づくり、さらには地域力の向上につながるのいいと思います。
総合評価	A	

委員⑤		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多種多様な事業が企画されており、自分に合った講座等が選べる。是非継続を。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体力増進・仲間づくりの一助になっていると思います。好評で講師が行っている教室に継続して参加したいとの声があったのであれば、一度だけではなく複数回開催することで、参加者同士で中央公民館で定期的な教室を。までいけば本当の地域づくりになると思います。再度の開催も視野に入れてみてはどうでしょうか。
総合評価	A	

委員⑥		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史、美術、文学、健康づくりなど、幅広く講座が組まれていると思います。時代に向けて、アンテナも高く張られ、見直すべきものは見直ししながら、充実した学習の場が引き続き提供されますよう期待しています。市民カレッジの運営や佐倉学講座として、毎回興味深いテーマで学習が展開されることには、大変な努力と準備の積み重ねがある訳で、その取り組み姿勢に敬意を表する次第です。講座の中には複数年を要するものもありが、それぞれの講座が特色ある内容となっています。リピーターが多いとのことですが、それは講座の魅力であると思います。ただ、自己分析されておりますように新規参加者の拡大も大きな課題です。リピーターと新規参加者に対応していく方策等について、さらに検討していただきたいと思います。 <p>★事例発表の事業について</p> <p>「地域づくり講座」：自力整体と笑いヨガ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どこでもヨガ、と言えるほど佐倉にも「ヨガ」が溢れています。公民館を利用したヨガグループは勿論、公民館、コミュニティセンター、市民体育館、岩名運動公園、草ぶえの丘、厚生園庭園などでは参加者募集型のヨガ教室が開催され、ヨガサークルも数多く活動しています。このような中で、公民館事業としてヨガ講座を開設する意義とは何なのでしょう。 ・事業としてみれば、応募者も定員を遥かにこえており、ヨガの学習要望は極めて高いことが分かります。ただ、どこの教室でも、大半の参加者は女性です。圧倒的というほど女性しか参加していないのが実情です。多くの男性が、女性の体操として誤解して見ていることも要因としてあると思います。女性の輪の中には男性が入っていけないという動物的問題もあるのかも知れません。 ・地域づくり講座の開催趣旨は、「地域の人材を発掘し、体験の場を提供することにより、仲間づくり、地域づくり、地域の活性化につなげる」とあります。その趣旨は達成されているものと考えますが、課題にも掲げられているように、今後は、伝統工芸なども検討対象の一つに入れていただければと思います。和田や弥富公民館では竹細工、薬細工、機織りなどを題材に取り組みされており、活動が継続されています。機織り講座からは、地区を越えて活動する団体が誕生し、独自の教室を開催するなど、地域づくりに貢献している団体も誕生しています。「地域づくり」という言葉に拘る訳ではありませんが、地域に結びついた講座の検討をお願いします。中央公民館の佐倉学講座は充実しており、それは「地域づくり講座」でもあるため、新しい講座の検討は難しい面もあると思いますが、過去の事業実施例などを含め、よい事業は復活させることなども選択肢になるのではないかと思います。 ・「会社」から「地域社会」に戻ってくる市民は、公民館で過去にどんなに良い講座があっても、それを受講していません。 ・例えば、カメラ、写真です。撮影することによって撮影者が地域を見つめ、再発見することになり、次の一歩がでてくるかも知れません。撮影するだけでなく、発表することなどが、地域活動への呼び水ともなります。写真教室を開催してみる、ということも意味があると思います。デジカメラやスマホの普及にとともに「カメラマン」が増えていますが、「カメラから覗いた佐倉」展を写真講座参加者が開けたら素敵だと思います。
総合評価	A	

委員⑦		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域づくり・健康・情報・歴史・自然をテーマにした事業は、ジャンルの中の市民カレッジの学習内容にも繋がり、どちらもよい影響を受ける有意義な事業だと思います。カレッジほど長期の学びは無理だが単発ならと思える参加希望者も多いのではないのでしょうか。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心身の元気を目指し「自力整体と笑いヨガ」がテーマの事業であるが、このテーマから「地域づくり」に繋げるには少々道が遠いのではないのでしょうか。
総合評価	A	

委員⑧		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パソコンイベントにおいて、成人を対象にした郷土の歴史・文化・自然をテーマとして、生きがいづくりに役立つ学習機会を提供し9事業を展開している。中でも情報化時代におけるパソコンイベントは日常生活に役立つので内容の検討を図りつつより一層の充実を期待します。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域づくり講座について、8割が満足している。ほとんどの方が日常生活で継続できる考えであり、体を動かすきっかけとなったことは健康維持・管理の動機付けとなったと思います。
総合評価	A	

委員⑨		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人材の発掘、体験の場の提供が健康と結びついていくことは、高齢化社会を迎えている現状にとっても必要なことであると考えます。さらに仲間づくりが、地域の活性化につながっていくことを今後も切に望む。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人材の発掘として、活躍されている方に加え、これまでできていた方もお願いしたい。笑いヨガ・以前楽しく参加させていただいたことがあり、とてもいい企画だと思う。
総合評価	B	

委員⑩		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業として、地域づくり・健康・パソコン・歴史・生涯学習などに関する9講座が展開されており、そのほとんどが地域学を学べる重要な講座になっている。特に市民カレッジは、地域の人材力活性化のための「地域づくり人」養成講座として、長年その役割を担ってきている。これからも講座を継続していただきたい。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「地域づくり講座」として、“自力整体と笑いヨガ”が行われ、定員をオーバーする参加者があったことは、自分の体を自分自身でケアする予防医学への関心の度合いがいかに高いかを示している。また、楽しみながら健康体操ができる講座の継続希望者が多いことは、講座に満足されている表れである。継続をお願いしたい。
総合評価	A	

委員⑪		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央公民館で行っている成人教育では「佐倉市民カレッジ」が少子高齢化が進む中、生涯学習活動を支援する場を提供するための重要な役目を担っています。授業内容もマンネリ化せずに、他の市町村等との交流を含めて、魅力ある授業を開拓して欲しいと思います。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域づくり講座は 市民の高齢化が進む中、「自力による整体運動とヨガ」を通じて、自身の健康維持と仲間づくりを通じて、地域の活性化につなげる為の良い機会なので、継続して行って欲しいと思います。
総合評価	A	

委員⑫		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カレッジ、佐倉学を柱に講座を継続させていくのは大変だと思うが、新しいもの、新しい講師を発掘・導入していかなければ形だけの継続になりかねない。引き続き尽力いただきたい。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな講師による講座が好評で継続を希望する声も出ていたというのありがたい。しかし、講師が地域公共施設で教室を持っているとのことなので継続には検討が必要だと思う。 ・伝統工芸への広がりか課題として挙げられているが期待したい。
総合評価	A	

委員⑬		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・①地域づくり講座から⑨佐倉市民カレッジまで今後も継続を望みます。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「自力整体と笑いヨガ」今後も大いに継続をお願いします。シニアには呼吸法の講座を設けていただきたい。足芯呼吸の大事さは『西野流「気」の極意』(著者西野皓三→由美かおるの師匠)で理解できます。
総合評価	A	

委員⑭		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現代の継続一定着を考えたい。公民館事業は、やはり中央公民館が中心となっている。広く市民参加をはかるために、アクセスの問題が重要。また、他の公民館とのタイ・アップ事業を実現させてはどうか。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の高齢化・少子化にまで即した事業にシフトしていくようにしたい。他方で、公民館のマンパワーを考慮して、事業が拡大・拡散あるいは過剰にならないように配慮すべき。
総合評価	A	

委員⑮		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習の場を設け、特にシニア層の講座に力を入れ、幅広い分野に取り組んでいる。今後他の館を引っ張っていく役割を持って続けていく事業である。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・笑いヨガは、ユニークで自分に合った体操を行えることからとても素晴らしい講座である。会場の雰囲気も良く伝わってきた。継続的に続けて欲しい。
総合評価	A	